

新潟市
財産経営
NEWS
葛塚地域第5号

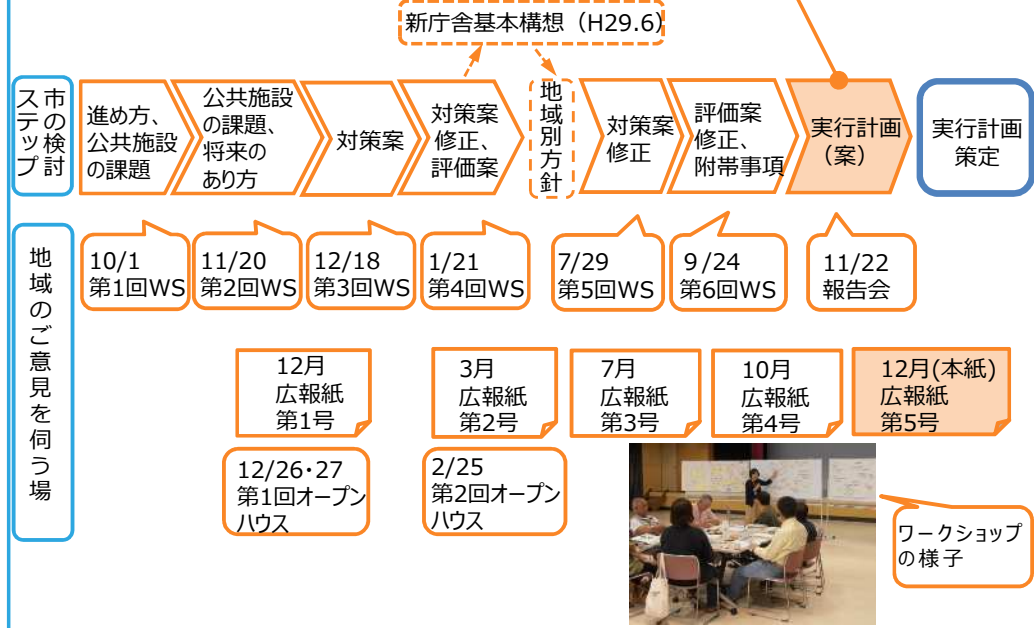
ニューズレター（広報紙） 第5号
葛塚地域の公共施設のこれからを考える

ワークショップなどで得られたみなさまのご意見をもとに、「葛塚地域実行計画（案）」が作成されました。
ぜひ紙面をご覧ください、ご意見をお寄せください！

公共施設のあり方について、検討を重ねてきました。

葛塚地域の公共施設のあり方や小学校跡地の活用などについて、地域のみなさまと市・区役所がともに考えるワークショップ（WS）が昨年10月から9月までに計6回開催されました。
ワークショップは、コミ協、自治会関係者、地域活動団体、青年会議所、医療福祉大学生、公募委員などから構成され、地域の公共施設について熱心な議論がされました。
ワークショップをはじめ、広報紙・パネル展示型説明会などで得られたご意見を検討に反映させ、「葛塚地域実行計画（案）」が作成されました。

現在、ここまで進んでいます！
ご意見を伺う最後の機会です！
計画（案）は次のページに掲載！



この資料に関する
ご意見・お問い合わせ先

みなさまのご意見をお寄せください！

地域別実行計画コミュニケーション事務局
（新潟市財務部財産活用課内）
〒951-8550新潟市中央区学校町通1番町602番地1
TEL：025-226-2387
E-mail：zaisan@city.niigata.lg.jp

文書館（ぶんしょかん）とは？

文書館は、歴史的・文化的に重要な文書その他の記録資料を収集・保管し、市民に公開して活用していただくことを目的とした施設です。

【文書館のイメージ写真】



収蔵庫

公文書や古文書など貴重な資料を大切に保管します。



展示室

さまざまなテーマで収集資料などを展示します。



閲覧室

収集資料を閲覧しただくための部屋です。



講座室

市民を対象とした講座を開催します。

「葛塚地域実行計画」策定の進め方

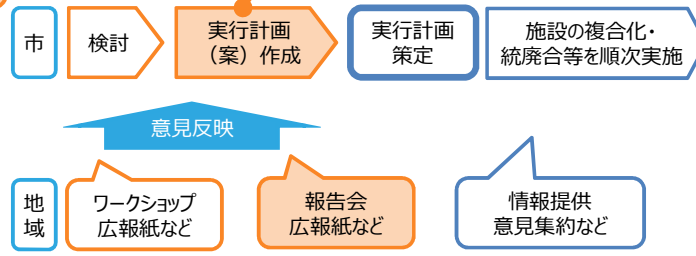
市は、計画（案）について、広報紙（本紙）や、自治協議会などで情報提供・意見聴取を行います。

みなさまのご意見をふまえ、市で「葛塚地域実行計画」を策定します。
また、自治会や各団体などに、ご希望に応じて個別説明を行います！
ご意見や説明のご希望がありましたら、平成30年1月12日（金）までにご連絡ください。

ご意見・説明のご希望については、表紙の連絡先へご連絡をお願いします！

現在地はここです

これまでのワークショップで配布した資料は、市ホームページに掲載しています。



公共施設の再編計画（案）

【コンセプト】地域の均衡ある発展

【北区役所関連施設の概要】

- 区役所新庁舎は、公民館（事務所機能と貸館機能の一部）などと複合化
- コミュニティセンターと公民館（一部）の機能は現区役所（新館）に移転
- 現区役所（本館）は解体、敷地の一部を売却

【北区役所関連以外の施設の概要】

- 太田小を文書館に転用（避難所機能を維持）
- すみれ保育園は、概ね20年後の更新に合わせて交流スペースと複合化
- 葛塚東児童館は、更新時期を迎える概ね30年後までは存続
- 博物館は、更新時期を迎える概ね20年後、ビュー福島潟エリアへ機能移転し、跡地を売却
- 3つの保育園は、更新時期を迎える概ね20年後に民営化などを検討

【効果】

- 既存建物の有効利用ができ、講座室などの活用で地域の活性化も期待
- 子育て環境を整えることで、地域の魅力向上に期待
- ビュー福島潟との相乗効果により集客力が高まり、エリア全体の魅力向上に期待
- 民間活力導入によるコスト削減により、将来世代の財政負担軽減

この見開きのページが計画の案です
この内容について、ご意見をお寄せください

福島潟マスコットキャラクター「クイクイ」

短期的に再編を実施する施設の方針及びスケジュール（案）

施設名	方針	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
北区役所新庁舎	新設	設計	工事	工事 供用(年度末)	工事 (外構など)	工事 (外構など)
現区役所(本館)	新庁舎へ移転			移転	解体	
豊栄地区公民館	新庁舎・現区役所(新館)へ機能移転			一部移転		一部移転 ・解体
現区役所(新館)	コミセンと公民館(一部)の機能を移転	施設のコミセン化を含め 一元的な管理運営を検討		設計	工事	供用
葛塚コミセン	移転					移転 解体
豊栄地区公民館	新庁舎・現区役所(新館)へ機能移転			一部移転		一部移転 ・解体
太田小学校	文書館に転用 (葛塚東小へ編入統合)	条件整理	設計	工事	供用	→

長期的に再編を実施・検討する施設の方針（案）

すみれ保育園・葛塚東児童館	すみれ保育園は、概ね20年後の施設の更新に合わせて、交流スペースと複合化するとともに、2階建て以上で整備することで、防災機能を強化 葛塚東児童館は、更新時期を迎える概ね30年後までは存続とし、その後売却・貸付
郷土博物館・郷土資料収蔵庫・ビュー福島潟	博物館は、更新を迎える概ね20年後に、ビュー福島潟エリアへ機能移転 (更新時期を迎える概ね20年後までは、現在地で存続)
太田・かやま・若葉保育園	施設の更新を迎える概ね20年後に、民営化などを検討 (民営化を決定するものではありません)

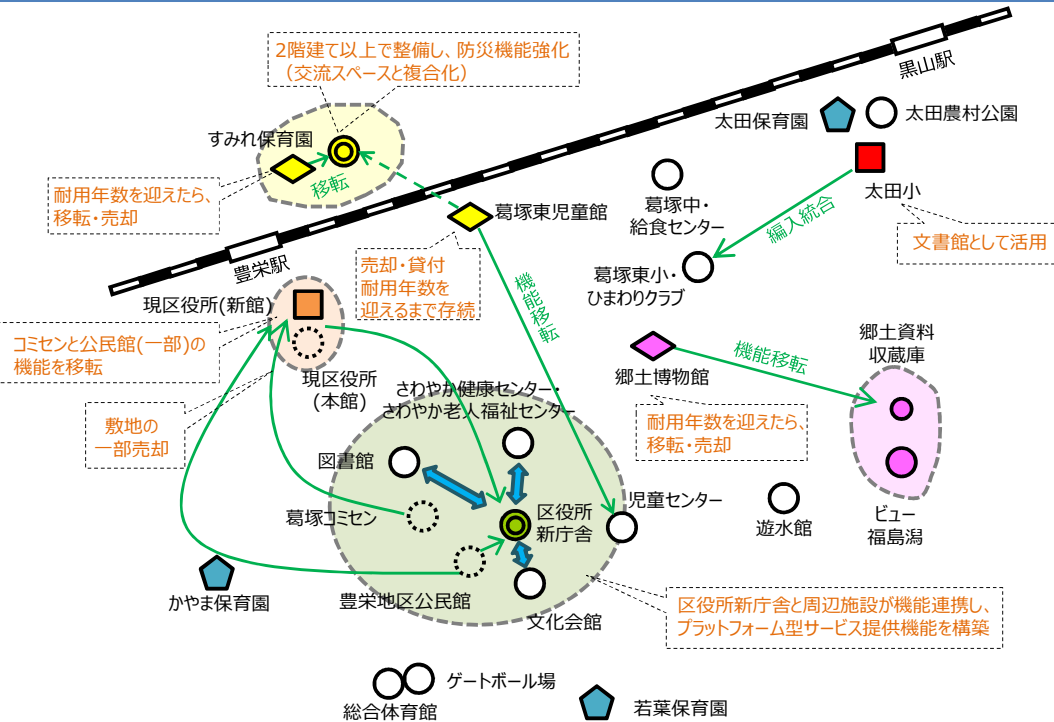
その他の施設の方針（案）

その他の施設	存続
--------	----

配慮すべき事項

下記事項に配慮しながら、計画に基づいた公共施設の再編を進めます。

- 区役所新庁舎とコミュニティ施設に転用する現区役所（新館）の駐車台数の確保
- 保育園の民営化を検討する際は、メリットやデメリットを示しながら、地域とともに検討



凡例	◎ 複合化・多機能化	□ 用途転用	◇ 将来 売却・貸付	○ 存続
	⊙ 解体	⬇ 施設更新時に民営化などを検討	↔ 機能連携	